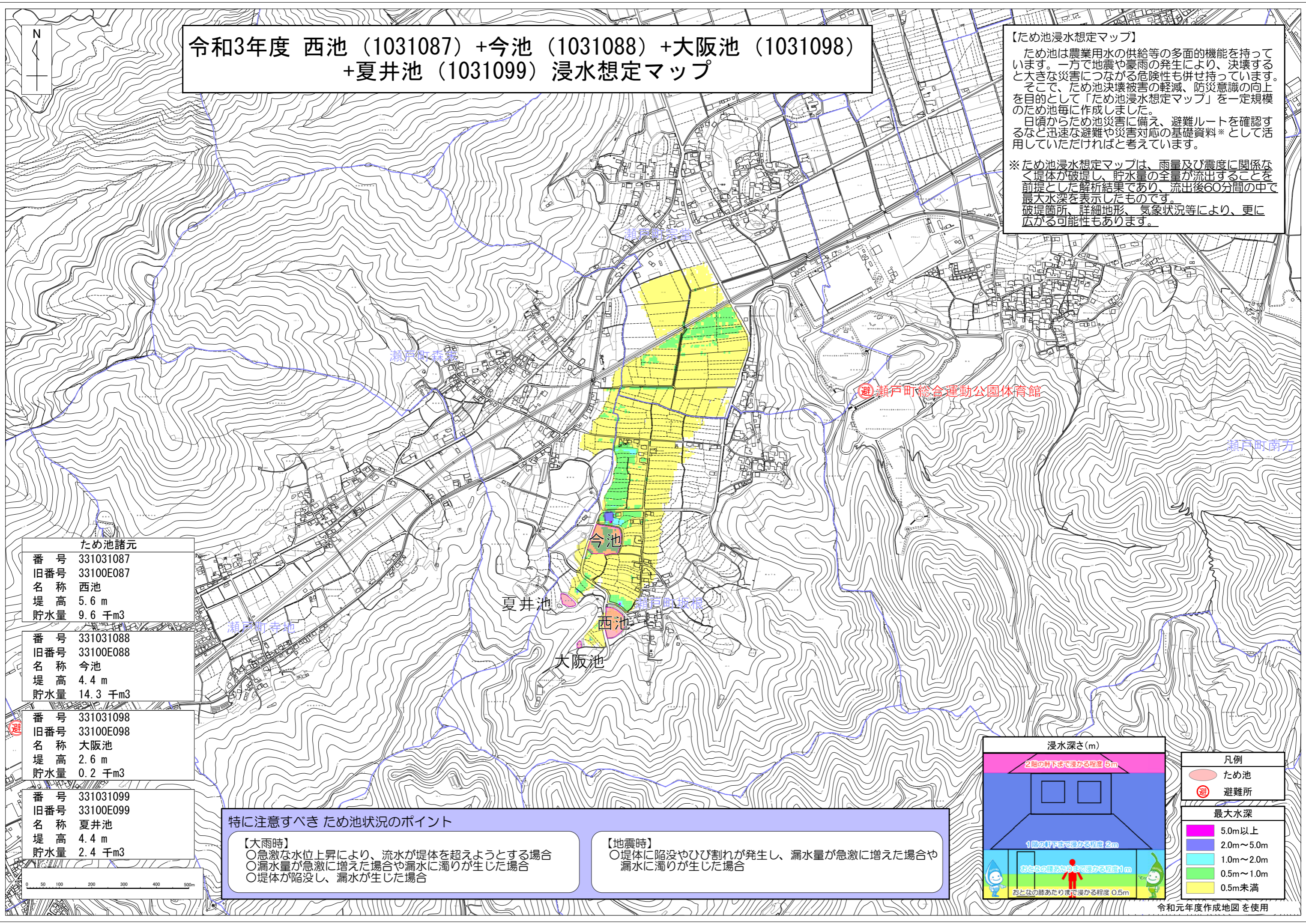


令和3年度 西池 (1031087) +今池 (1031088) +大阪池 (1031098) +夏井池 (1031099) 浸水想定マップ

【ため池浸水想定マップ】
 ため池は農業用水の供給等の多面的機能を持っています。一方で地震や豪雨の発生により、決壊すると大きな災害につながる危険性も併せ持っています。そこで、ため池決壊被害の軽減、防災意識の向上を目的として「ため池浸水想定マップ」を一定規模のため池毎に作成しました。
 日頃からため池災害に備え、避難ルートを確認するなど迅速な避難や災害対応の基礎資料*として活用していただければと考えています。

*ため池浸水想定マップは、雨量及び震度に関係なく堤体が破壊し、貯水量の全量が流出することを前提とした解析結果であり、流出後60分間の中で最大水深を表示したものです。
 破堤箇所、詳細地形、気象状況等により、更に広がる可能性もあります。

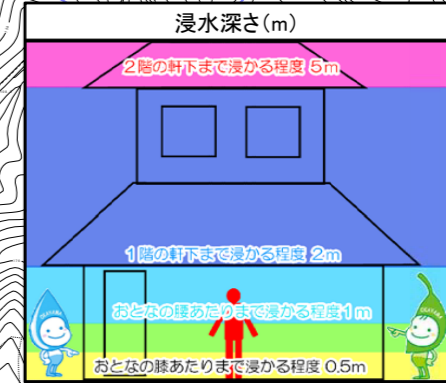


ため池諸元	
番号	331031087
旧番号	33100E087
名称	西池
堤高	5.6 m
貯水量	9.6 千m3
番号	331031088
旧番号	33100E088
名称	今池
堤高	4.4 m
貯水量	14.3 千m3
番号	331031098
旧番号	33100E098
名称	大阪池
堤高	2.6 m
貯水量	0.2 千m3
番号	331031099
旧番号	33100E099
名称	夏井池
堤高	4.4 m
貯水量	2.4 千m3

特に注意すべきため池状況のポイント

【大雨時】
 ○急激な水位上昇により、流水が堤体を超えようとする場合
 ○漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
 ○堤体が陥没し、漏水が生じた場合

【地震時】
 ○堤体に陥没やひび割れが発生し、漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合



凡例	
	ため池
	避難所
最大水深	
	5.0m以上
	2.0m~5.0m
	1.0m~2.0m
	0.5m~1.0m
	0.5m未満

